

60代の雇用・生活調査

—60歳代の雇用・生活の実態と65歳を超えた雇用促進の条件把握のための調査—

この調査は、今後の高齢者雇用のあり方に関する政策課題を探るための基礎資料とするため、独立行政法人労働政策研究・研修機構（※）が実施するものです。是非ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

〔調査主体〕独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〔調査実施委託機関〕株式会社 日本リサーチセンター

※ 労働政策研究・研修機構は厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。
(ホームページの URL は <https://www.jil.go.jp> です。)

【記入にあたってのお願い】

- この調査票にご記入頂いた内容はすべて統計的に処理され、回答が他に漏れることはありませんので、ありのままをご記入下さい。
- ご回答方法は、該当する選択肢に○をつけて頂くものと、数字を記入して頂くものがあります。(○は1つだけつける設問と、いくつつけてもよい設問とがあります。指示にしたがってご回答下さい。)
- 回答を進める順序は文中に書いてあります(必ずしも全問にお答え頂くわけではありません)。矢印(……………▶)の指示にしたがって、お進み下さい。指示がない場合は、直後の問いにお答え下さい。
- 特にことわりがない場合、2019年6月1日現在の状況についてお答え下さい。
- ご記入頂きました調査票は、

月	日	(曜日)
---	---	------

ごろに調査員が回収にまいりますので、それまでにご記入をお願いいたします。
- 回答のご協力をいただいた方には、500円の図書カードを9月頃に郵送させていただきます。

【調査に関するお問い合わせ先】

調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡下さいますようお願いいたします。

〔調査実施委託機関〕株式会社 日本リサーチセンター

〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-26-5

フリーダイヤル0120-925-394 (平日10時～17時まで)

ホームページ <https://www.nrc.co.jp>



株式会社日本リサーチセンターは、一般財団法人日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。ご協力いただきましたご意見等は、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

担当調査員

I. あなたの現在の状況についてお尋ねします。

問1 あなたは2019年6月、収入になる仕事をしましたか。なお「仕事」には家業の手伝いや内職も含みます。また、仕事をもっていて6月中に休職・休業していた方は、「1. した」を選んで下さい。 (1つだけ○)

☐ 1 した

☐ 2 しなかった

→ 9 ページの間12へ

問2 あなたが6月中に行っていた主な仕事1つについてお尋ねします。

(1) 仕事の種類は何ですか。 (1つだけ○)

- | | | |
|--------------|-----------|-----------------|
| 1 管理的な仕事 | 5 サービスの仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事 |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 6 保安の仕事 | 10 建設・採掘の仕事 |
| 3 事務的な仕事 | 7 農林漁業の仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 4 販売の仕事 | 8 生産工程の仕事 | 12 その他 |

(2) 勤務先企業・団体の業種は何ですか。 (主な業種に1つだけ○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 農林漁業 | 10 不動産・物品賃貸業 |
| 2 鉱業 | 11 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 3 建設業 | 12 宿泊・飲食サービス業 |
| 4 製造業 | 13 生活関連サービス、娯楽業 |
| (具体的に： 製造) | 14 教育・学習支援業 |
| 5 電気・ガス・熱供給・水道業 | 15 医療・福祉 |
| 6 情報通信業 | 16 複合サービス事業 |
| 7 運輸・郵便業 | 17 サービス業（他に分類されないもの） |
| 8 卸売・小売業 | 18 公務 |
| 9 金融・保険業 | 19 その他（具体的に：) |

(3) 勤務先企業・団体の全体の従業員規模はどれですか。 (1つだけ○)

- | | | | |
|----------|------------|----------------|-------------|
| 1 4人以下 | 4 30～49人 | 7 300～499人 | 10 5,000人以上 |
| 2 5～9人 | 5 50～99人 | 8 500～999人 | 11 官公庁 |
| 3 10～29人 | 6 100～299人 | 9 1,000～4,999人 | |

(4) あなたはその仕事を何年くらい続けていますか。会社等に勤務している場合は勤続年数を（再雇用されて勤務している方は、定年前からの通算年数で）お答え下さい。

（なお6ヶ月以下は切り捨て、7ヶ月以上は切り上げて下さい。）（□に数字を記入）

約 年 （勤続等が6ヶ月以下のときは「0」を記入）

(5) 6月の就業時間や収入についてうかがいます。2つ以上仕事をしていた場合は、すべての仕事をあわせた就業時間や収入についてお答え下さい。

① 6月中に働いた日数はどのくらいでしたか。

（1時間でも働けば1日として記入して下さい。）（□に数字を記入）

約 日 （6月は働かなかったときは「0」を記入）

- ② 6 月、仕事をした時間は 1 日当たり平均してどのくらいでしたか。
(30分以上は切り上げて下さい。)(□に数字を記入)

約

--	--

 時間 (6 月は働かなかったときは「0」を記入)

- ③ 6 月の賃金等収入(税込み。賞与は除く)はいくらでしたか。(□に数字を記入)
(ここには年金、恩給、雇用保険等の給付金、財産収入、その他仕送り金等は含みません。
また自営業の場合は売上高から諸経費を差し引き、月割りにならして記入して下さい。
なお千円未満の金額は切り捨てて記入して下さい。)

約

--	--	--

 万

--

 千円
(6 月は賃金等収入がなかったときは「0」を記入)

- ④ 今年 1 年間で、あなたがもらえる見込みの賞与(税込み)はいくらですか。
(もらえる見込みがない場合、「1 賞与をもらえる見込みがない」に○をつけて下さい。
もらえる見込みがある場合、千円未満の金額は切り捨てて記入して下さい。)
(1つだけ○、□に数字を記入)

- 1 賞与をもらえる見込みがない
2 賞与をもらえる見込みがある……▶もらえる見込みの金額
約

--	--	--

 万

--

 千円

- (6) ① 2019 年 6 月に働いていた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 経済上の理由 | 4 頼まれたから |
| 2 健康上の理由(健康に良いなど) | 5 時間に余裕があるから |
| 3 いきがい、社会参加のため | 6 その他(具体的に:) |

- ② 1 から 6 までの選択肢のうち、最も主要な理由は何ですか。(□に番号を記入)

--

 番

(6) ①で「1 経済上の理由」に○をつけた方にお尋ねします。(それ以外の方は次ページの問 3 へ)

- (7) 具体的にはどのような理由ですか。(最も近いものに1つだけ○)

- | | |
|-------------------|--|
| 1 自分と家族の生活を維持するため | |
| 2 生活水準を上げるため | |
| 3 その他(具体的に:) | |

▶ 次ページの問 3 へ

問3 あなたは6月に行った仕事について、どの程度満足していますか。

(最もあてはまるものに1つだけ○)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 大いに満足している | 4 やや不満である |
| 2 やや満足している | 5 大いに不満である |
| 3 普通 | |

問4 ご自身の体力等（体力、視力や記憶力など）の低下で、仕事上、不都合を感じていますか。

(現状に最も近いものに1つだけ○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 体力等の問題はまだ余り感じたことがない |
| 2 体力等の衰えはあるが、仕事をする上では特に不都合はない |
| 3 やや不都合を感じている |
| 4 体力や記憶力などが原因で、仕事上、少し失敗したことがある |
| 5 かなり不都合があり、仕事を辞めることも考え始めている |

問5 ご自分の経験を振り返って、65歳を過ぎても働くためには、どのようなことが必要（役に立つ）と思いますか。

(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1 仕事の専門知識・技能があること |
| 2 専門性よりは色々な仕事ができる能力や幅広い経験 |
| 3 協調性（年下の管理監督者の下でも働けることなど） |
| 4 仕事への意欲 |
| 5 健康・体力 |
| 6 幅広い人脈、知り合いが多いこと |
| 7 過去の転職経験 |
| 8 定年前から、定年後を意識した準備（転職の準備を含む）を進めること |
| 9 わからない |
| 10 その他（ ） |

2019年6月に収入になる仕事をしており（問1で「1した」を回答）、
年齢が60～64歳の方にお尋ねします。（休職や休業していた方を含みます）。
65歳以上の方は7ページの問7へ。

問6 65歳以降、働く予定はありますか。（最も近いものに1つだけ○）

- 1 採用してくれる職場があるなら、ぜひ働きたい
- 2 すでに働くことが（ほぼ）決まっている（誘い・雇用契約がある）
- 3 まだ決めていない。わからない ……▶ 次ページの付問6-4へ
- 4 仕事はしたくない。仕事からは引退するつもり ……▶ 次ページの付問6-5へ
- 5 自分の健康、家庭の事情等で働けないと思う
- 6 健康ではあるが、私の職種は体力等を要する仕事なので、肉体的に働けないと思う
- 7 その他（具体的に： _____）

5・6・7に○をされた方は、7ページの問8へ

付問6-1 65歳以降に仕事をする場合、どのような働き方を希望しますか。（○はそれぞれいくつでも）

a. 労働時間

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 フルタイム | 4 短時間（週20時間未満） |
| 2 短時間（週30時間以上） | 5 その他（具体的に _____） |
| 3 短時間（週20～30時間未満） | |

b. 就業形態等

- 1 役員
- 2 正社員
- 3 パート・アルバイト
- 4 契約社員
- 5 嘱託
- 6 派遣労働者
- 7 他社へ出向
- 8 起業による自営業
- 9 起業以外の自営業（家業の継承など）
- 10 家族従業者
- 11 シルバー人材センター等を通じた就業
- 12 その他（具体的に _____）

付問6-2 今の職場で働きたいですか。（最も近いものに1つだけ○）

- 1 今の会社は就業規則上、65歳を超えても働けるので、ここで働き続けたいと思っている
- 2 今の会社は、継続雇用の年限が65歳までと定められているので、別の会社を探さなければならない
- 3 会社の規定にかかわらず、別の会社で働きたい ……▶ 次ページの付問6-3へ
- 4 わからない

1・2・4に○をされた方は、7ページの問8へ

付問 6-3 今の会社での勤務を希望しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 今の仕事は難しいから (高度な知識・技能、経験を要求される)
- 2 今の仕事は肉体的にきついから (体力や視力の衰えがあると勤めきれない)
- 3 今の会社は忙しすぎるから
- 4 今の会社は賃金が低いから
- 5 今の会社は業績が悪く、希望しても雇われないだろうから
- 6 今の職場には希望する勤務形態の仕事がないから
- 7 今の職場は人間関係や職場環境がよくないから
- 8 今の仕事より能力が活かせる仕事をしたいから
- 9 今の仕事より他の仕事に興味があるから
- 10 その他 (具体的に: _____)

→ 次ページの問 8 へ

付問 6-4 問6で「3 まだ決めていない。わからない」に○をつけた方にお尋ねします。

それはなぜですか。複数あてはまる場合は、最もあてまるものをお答えください。

(最もあてはまるものに1つだけ○)

- 1 年金額がわからないから
- 2 仕事の中身 (賃金額、仕事の内容、勤務先、勤務場所など) がまだわからないから
- 3 今のところは現在の勤務 (継続雇用) が終わったら少しゆっくりするつもりなので、まだ決めていない
- 4 仕事以外のことを始めるかもしれないから
- 5 その他 (具体的に: _____)

→ 次ページの問 8 へ

付問 6-5 問6で「4 仕事はしたくない。仕事からは引退するつもり」に○をつけた方にお尋ねします。

それはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 生活のめどが立ったから
- 2 もう十分に働いたので、引退して好きなことをして楽しみたい
- 3 本当は働きたいが、健康上の問題、家庭の事情があって働けないため
- 4 健康ではあるが、私の職種は体力等を要する仕事 (体力を要する、視力が悪いとできない、など) なので、肉体的に働けないと思うから
- 5 仕事を探したが、そもそも求人がなかったため
- 6 仕事を探したが、経験を活かせる適職が見つからなかったため
- 7 仕事を探したが、どれも賃金が低かったため
- 8 仕事を探したが、希望する勤務形態の仕事がなかったため
- 9 仕事を探したが、どれも忙しそうな仕事ばかりだったため
- 10 家の近くでは仕事が見つからなかったため
- 11 その他 (_____)

→ 次ページの問 8 へ

**2019年6月に収入になる仕事をしており（問1で「1した」を回答）、
年齢が65歳以上の方にお尋ねします。（休職や休業していた方を含みます。）**

問7 70歳以降も働くつもりがありますか。（最も近いものに1つだけ○）

- 1 まだ決めていない。わからない
- 2 もう十分に働いたので、引退して好きなことを楽しみたい
- 3 年金だけでは生活ができないので、なお働かねばならない
- 4 生きがいや健康のために、元気な限り働きたい
- 5 すでに働くことが（ほぼ）決まっている（誘い・雇用契約がある）
- 6 その他（具体的に： _____）

問8へ

**2019年6月に収入になる仕事をしていた（問1で「1した」を回答）
すべての方にお尋ねします。（休職や休業していた方を含みます。）**

問8 6月中に行っていた仕事の内容はどれですか。仕事を2つ以上していた場合は、主な仕事
1つの状況について記入して下さい。（主なものに1つだけ○）

- 1 会社、団体などに雇われて仕事をしていた
- 2 会社、団体などの役員（会社経営、役員等）であった
- 3 商店、工場、農家などの自家営業（自営業主の場合をいいます）や自由業であった
- 4 近所の人や会社などに頼まれて、任意で行う仕事をしていた
- 5 シルバー人材センターを通じて仕事をしていた
- 6 家庭で内職をしていた
- 7 家業（自家営業）の手伝いをしていた

10ページの問13へ

問9 会社、団体などに雇われて仕事をしていた方にお尋ねします。6月中に行っていた主な仕事1つについて、以下の(1)から(3)の質問にお答えください。

(1)雇用契約で定められている雇用期間は、次のうちのどれですか。（1つだけ○）

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 1ヶ月以内（日雇いを含む） | 4 1年を超え5年以内 |
| 2 1ヶ月を超え1年未満 | 5 特に定められていない |
| 3 1年 | |

(2)主にどのような勤務形態でしたか。（1つだけ○）

- 1 普通勤務（フルタイム勤務）
- 2 普通勤務より1日当たりの労働時間が短い
- 3 普通勤務より1週間当たりの勤務日数が少ない
- 4 普通勤務より1日当たりの労働時間が短く、1週間当たりの勤務日数も少ない
- 5 勤務日と時間帯を弾力的に設定できるフレックス勤務
- 6 在宅勤務・テレワーク
- 7 その他（具体的に： _____）

2019年6月に収入になる仕事をしなかった（問1で「2しなかった」を回答）の方にお尋ねします。（仕事をもっていて、休職や休業していた方は除きます。）

問12 あなたが6月中に仕事をしなかった理由は何ですか。（1つだけ○）

1 仕事をしたいと思いながら仕事につけなかった

2 仕事をしたいと思わなかった → 次ページの付問12-6へ

付問12-1 仕事につけなかった主な理由は何ですか。複数あてはまる場合は、最もあてまるものをお答えください。（最もあてはまるものに1つだけ○）

1 適当な仕事が見つからなかった

5 家族の健康上の理由（介護等）

2 起業・開業の準備中であった

6 家庭の事情（5を除く。家事など）

3 請負や内職の仕事の注文がこなかった

7 その他（具体的に： ）

4 あなたの健康上の理由

2～7に○をされた方は、次ページの問13へ

付問12-2 適当な仕事が見つからなかった主な理由は何ですか。複数あてはまる場合は、最もあてまるものをお答えください。（最もあてはまるものに1つだけ○）

1 職種が希望と合わなかった

4 勤務場所が希望と合わなかった

2 労働時間が希望と合わなかった

5 条件にこだわらないが、仕事がない

3 賃金、報酬が希望と合わなかった

6 その他（具体的に： ）

付問12-3 どのような働き方を最も希望しますか。（最もあてはまるものに1つだけ○）

1 普通勤務（フルタイム勤務）で会社などに雇われたい

2 短時間勤務で会社などに雇われたい

3 近所の人や会社などに頼まれたりして、任意に行う仕事をしたい

4 家庭で内職をしたい

5 自分で事業をしたい

6 その他（具体的に： ）

付問12-4 現在、仕事を探すための活動をしていますか。（1つだけ○）

1 している

2 していない → 次ページの問13へ

付問12-5 仕事が見つからない状態は、おおよそどのくらい続いていますか。（1つだけ○）

1 3ヶ月未満

4 1年～1年6ヶ月未満

7 3年以上

2 3ヶ月～6ヶ月未満

5 1年6ヶ月～2年未満

3 6ヶ月～1年未満

6 2年～3年未満

次ページの問13へ

問12で「2 仕事をしたいと思わなかった」に○をつけた方にお尋ねします。

付問12-6 仕事をしたいと思わなかった主な理由は何ですか。複数あてはまる場合は、最もあてまるものをお答えください。(最もあてはまるものに1つだけ○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 経済的に余裕があるから | 5 家族の健康上の理由（介護など） |
| 2 今までの技能、経験が通用しなくなったから | 6 趣味、社会活動に専念したいから |
| 3 適当な就職口がみつからなくなったから | 7 家事などに専念したいから |
| 4 あなたの健康上の理由 | 8 その他（具体的に： ） |

2～8に○をされた方は、問13へ

付問12-7 具体的な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|------------------------|
| 1 年金、退職金で生活できるようになったから |
| 2 財産収入があるから |
| 3 預貯金があるから |
| 4 配偶者や子供の収入があるから |
| 5 その他（具体的に： ） |

問13へ

すべての方にお尋ねします。

II. 55歳の時点の仕事の状況、定年経験の有無および定年後の仕事（継続雇用、再就職など）についてお尋ねします。

問13 55歳当時、会社など（団体、官公庁、個人経営の商店や事業所を含む。）に雇われていたか。(1つだけ○)

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 1 雇われていた | 2 雇われていなかった | 21ページの問28へ |
|----------|-------------|------------|

問14 問13で「1 雇われていた」と回答した方にお尋ねします。

以下の(1)から(3)の質問にお答え下さい。

(1) 55歳当時勤めていた時は、以下のうちどのような形で働いていましたか。(1つだけ○)

- | | | |
|-------------|--------|---------------|
| 1 正社員 | 3 嘱託 | 5 派遣労働者 |
| 2 パート・アルバイト | 4 契約社員 | 6 その他（具体的に： ） |

(2) 55歳当時勤めていた時の役職は何ですか。(1つだけ○)

- | | | |
|---------|--------|--------|
| 1 一般従業員 | 3 課長相当 | 5 役員相当 |
| 2 係長相当 | 4 部長相当 | |

(3) 55歳当時勤めていた会社などの、全体の従業員数は次のうちどれですか。（本社、支社、支店、工場などを含めた企業全体の従業員数でお答え下さい。）(1つだけ○)

- | | | | |
|----------|------------|----------------|-------------|
| 1 4人以下 | 4 30～49人 | 7 300～499人 | 10 5,000人以上 |
| 2 5～9人 | 5 50～99人 | 8 500～999人 | 11 官公庁 |
| 3 10～29人 | 6 100～299人 | 9 1,000～4,999人 | |

問15 55歳以降、最初の定年または退職を迎えるまでの時期に、定年・退職後の就業についてどのような希望を持っていましたか。

a. 就業希望の有無 (1つだけ○)

- | | |
|---|--------------------------------|
| <p>1 定年・退職後も仕事をしたいと思っていた</p> <p>2 定年・退職後には仕事から引退したいと思っていた</p> | <p>-----▶ 次ページの問16へ</p> |
|---|--------------------------------|

b. 仕事内容 (1つだけ○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 定年・退職時と同じ仕事 | 2 定年・退職時とは異なる仕事 |
|----------------------|------------------------|

c. 仕事からの収入 (1つだけ○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 定年・退職時よりも多い収入 | 4 定年・退職時の6～7割程度 |
| 2 定年・退職時と同程度の収入 | 5 定年・退職時の4～5割程度 |
| 3 定年・退職時の8～9割程度 | 6 定年・退職時の3割以下 |

d. 勤務先など (1つだけ○)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 定年・退職時と同じ企業等で雇われて働く |
| 2 | 定年・退職時とは異なる企業等で雇われて働く |
| 3 | 自営業者として働く |
| 4 | 家族従業者として働く |
| 5 | その他（具体的に： _____） |

問16へ

付問1 どのような a. 就業形態、b. 勤務形態を希望していましたか。

a. 就業形態 (1つだけ○)

- | | | | |
|---|------|---|------------------|
| 1 | 正社員 | 4 | パート・アルバイト |
| 2 | 契約社員 | 5 | 派遣労働者 |
| 3 | 嘱託 | 6 | その他（具体的に： _____） |

b. 勤務形態 (1つだけ○)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | フルタイム |
| 2 | 短時間・短日勤務 |
| 3 | 勤務日と時間帯を弾力的に設定できるフレックス勤務 |
| 4 | 在宅勤務・テレワーク |
| 5 | その他（具体的に： _____） |

「問15 d. 勤務先など」で「1 定年・退職時と同じ企業等で雇われて働く」を選択した人は問16へ。「2 定年・退職時とは異なる企業等で雇われて働く」を選択した人は付問2へ。

付問2 ご自身の経験から、高齢期に働き続けるうえで、転職するのに適当な年齢は何歳くらいと考えますか。 (1つだけ○)

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 45歳未満 | 3 | 50～54歳 | 5 | 60～64歳 |
| 2 | 45～49歳 | 4 | 55～59歳 | 6 | 65～69歳 |
| | | | | 7 | 70歳以上 |

問16へ

問16 現在も55歳当時の会社など（団体、官公庁、個人経営の商店や事業所を含む。）に勤めていますか。 (1つだけ○)

- | | | | |
|---|--------------------|---|------------------|
| 1 | 55歳当時と同じ会社などに勤めている | 3 | 自営（自分で事業を営んでいる） |
| 2 | 55歳当時と別の会社に勤めている | 4 | その他（具体的に： _____） |
| | | 5 | 現在は仕事をしていない |

1・3・4・5に○をされた方は、次ページの問17へ

付問16-1 どのような経緯で現在の会社に勤務するようになりましたか。 (1つだけ○)

- | | | | |
|---|------|---|------------------|
| 1 | 在籍出向 | 3 | 会社の紹介・あっせん |
| 2 | 転籍 | 4 | 自力で再就職 |
| | | 5 | その他（具体的に： _____） |

次ページの問17へ

問17 55歳以降、現在までに定年を経験したことがありますか。 (1つだけ○)

1 ある	2 ない → 問18へ
-------------	---------------------------

付問17-1 それは何歳の時でしたか。2回以上定年を経験した方は、最初に定年を経験した年齢をお答え下さい。(□に数字を記入)

□ □	歳の時 → 問19へ
-----	-------------------

問18 55歳当時に雇われていた会社などを定年前に退職（早期退職）しましたか。
(定年のない会社などから退職した場合を含みます。) (1つだけ○)

1 退職した	2 現在も勤務している → 18ページの問24へ
---------------	--

付問18-1 退職したのは何歳の時ですか。(□に数字を記入)

□ □	歳の時
-----	-----

付問18-2 事業主都合（解雇、人員整理など）による退職でしたか。 (1つだけ○)

1 はい	2 いいえ
-------------	--------------

付問18-3 会社の早期退職優遇制度を活用しましたか。 (1つだけ○)

1 活用した	2 制度はあったが活用しなかった	3 制度がなかった
---------------	-------------------------	------------------

付問18-4 定年前の早期退職後、再就職をしたことがありますか。 (1つだけ○)

1 ある	2 ない → 21ページの問28へ
-------------	---------------------------------

問19 最初の定年に到達した直後、または定年前に早期退職した直後に、仕事をしていましたか。
(1つだけ○)

1 仕事をしていた	→ 15ページの問20へ
2 仕事をしていなかった	

付問19-1 その仕事の雇用形態は何ですか。 (1つだけ○)

1 正社員	3 嘱託	5 派遣労働者
2 パート・アルバイト	4 契約社員	6 その他（具体的に： ）

付問19-2 その仕事の勤務形態は何ですか。 (1つだけ○)

1 フルタイム	4 在宅勤務・テレワーク
2 短時間・短日勤務	5 その他（具体的に： ）
3 勤務日と時間帯を弾力的に設定できるフレックスタイム	

付問19-3 その仕事の種類（職種）は何ですか。 (1つだけ○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 管理的な仕事 | 7 農林漁業の仕事 |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 8 生産工程の仕事 |
| 3 事務的な仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事 |
| 4 販売の仕事 | 10 建設・採掘の仕事 |
| 5 サービスの仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 6 保安の仕事 | |

付問19-4 付問19-3でお答えいただいた職種は定年前（早期退職前）の職種と同じですか。

(1つだけ○)

- | |
|-------|
| 1 はい |
| 2 いいえ |

補問 定年前（早期退職前）の職種は何ですか。付問 19-3 の職種番号でお答え下さい。
(□に 1～11 の数字を記入)

		番
--	--	---

付問19-5 どのようにしてその仕事を見つけましたか。 (最も近いものに1つだけ○)

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1 勤務先の会社などで再雇用・勤務延長の形で働いていた | 16ページ
の間23へ |
| 2 勤務先からのあっせんによらず別の会社などに再就職した | |
| 3 勤務先の会社から別の会社などをあっせんされて再就職した | 18ページ
の間24へ |
| 4 自ら事業を起こした | |
| 5 内職・家業の手伝い、任意に行う仕事などをしていた | |
| 6 その他（具体的に： | |

補問① 現在も同じ勤務先にお勤めですか。 (1つだけ○)

- | | |
|-------|------------|
| 1 はい | 18ページの間24へ |
| 2 いいえ | |

補問② 現在は同じ勤務先にお勤めでない理由は何ですか。 (1つだけ○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 再雇用・勤務延長の上限年齢に到達して退職した |
| 2 再雇用・勤務延長の上限年齢に到達する前に自己都合で退職した |
| 3 再雇用・勤務延長の上限年齢に到達する前に事業主都合で退職した |

18ページの間24へ

13ページの問19で「2 仕事をしていなかった」に○をつけた方にお尋ねします。

問20 55歳当時に雇われていた会社などに再雇用・勤務延長の制度はありましたか。(1つだけ○)

- 1 あった
2 なかった → 次ページの問21へ

付問20-1 最初の定年に到達した直後、継続して雇用されなかったのはなぜですか。(1つだけ○)

- 1 再雇用・勤務延長を希望しなかったから
2 再雇用・勤務延長を希望したが雇用されなかったから
3 定年前に早期退職した → 次ページの問21へ

付問20-2 再雇用・勤務延長を希望したのに、雇用されなかった理由について会社から説明を受けましたか。(1つだけ○)

- 1 説明を受けた
2 説明を受けなかった → 次ページの問21へ

補問 どのような説明でしたか。

具体的に

→ 次ページの問21へ

付問20-3 再雇用・勤務延長を希望しなかったのはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 再雇用・勤務延長後に自分のやりたい仕事ができなかったから
- 2 余剰扱いされたから
- 3 職場の雰囲気や人間関係がよくなかったから
- 4 再雇用・勤務延長後の賃金が安すぎるから
- 5 再雇用・勤務延長後の身分・役職に納得いかなかったから
- 6 再雇用・勤務延長後の就業時間に納得がいかなかったから
- 7 後進のポストや仕事を奪うことになるから
- 8 会社の業績が悪く、会社に迷惑をかけてしまうと思ったから
- 9 健康上の理由から
- 10 家族などの介護のため
- 11 家業を継ぐ予定だったから
- 12 他の会社に転職したかったから
- 13 独立開業したかったから
- 14 趣味やボランティア活動に打ち込みたかったから
- 15 年金など仕事以外の収入で十分に生活できたから
- 16 継続雇用制度の基準に合致しないと思い、希望(申し出)をしなかったから
- 17 その他(具体的に:)

→ 次ページの問21へ

問21 最初の定年に到達した直後、または早期退職直後に仕事を探していましたか。 (1つだけ○)

- 1 仕事を探していた
2 仕事を探していなかった

問22へ

付問21-1 どれくらいの期間、失業して仕事を探していましたか。 (1つだけ○)

- | | | |
|-------------|--------------|--------|
| 1 3ヶ月未満 | 4 1年～1年6ヶ月未満 | 7 3年以上 |
| 2 3ヶ月～6ヶ月未満 | 5 1年6ヶ月～2年未満 | |
| 3 6ヶ月～1年未満 | 6 2年～3年未満 | |

付問21-2へ

付問21-2 失業していた期間に雇用保険を受給していましたか。 (1つだけ○)

- 1 受給していた 2 受給していなかった

問22へ

問22 最初の定年の後、または定年前に早期退職した後、現在までに一度でも再び働くようになりましたか。 (1つだけ○)

- 1 再び働くようになった
2 現在まで求職中
3 そのまま引退した

問23へ

21ページの問28へ

**定年後、または定年前に早期退職した後、別の会社などに再就職した方
(付問19-5で「2」、または、問22で「1」をお答えの方)にお尋ねします。**

問 23 再就職の就職活動についてお尋ねします。

(1) 申込書・履歴書を送付したのは何社くらいですか。(□に数字を記入)

--	--

 社くらい

(2) 面接できた会社は何社くらいですか。(□に数字を記入)

--	--

 社くらい

(3) 再就職が決まるまでの状況はどうでしたか。(○はいくつでも)

- 1 すぐに就職が決まった
- 2 すぐに職探しを開始せず、何となくゆっくりしていた期間があった
- 3 競争が厳しく、なかなか面接まで行き着かなかった
- 4 面接は受けられたが、競争が厳しく不採用が続いた
- 5 えり好みはしていないが、とにかく求人がなかった(量的に少なかった)
- 6 自分から辞退した(または求人を見て止めた)会社が多かった

(4) 自分から辞退した理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 賃金が折り合わなかった
- 2 要求される知識・技能が高すぎたり責任が重すぎたりして、仕事の内容が合わなかった
- 3 肉体的にきつい仕事だった
- 4 仕事の内容に興味を持てなかったり、単純な仕事だったりした
- 5 パート勤務の会社を探したが、いくら探してもなかった
- 6 とても忙しそうな仕事だった
- 7 通勤が遠かった(勤務場所が合わなかった)
- 8 勤務開始の時期が折り合わなかった
- 9 その他(具体的に:)

(5) 再就職(転職)ができて満足していますか。(最も近いもの1つだけに○)

- 1 非常に満足している.....→ 次ページの問24へ
- 2 前の職場よりは満足している.....
- 3 余り満足していない
- 4 不満である

(6) 「4 不満である」または「3 余り満足していない」のはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 労働条件が前とほとんど変わっていない
- 2 労働条件がかえって悪くなった
- 3 仕事の内容を変えたかったのに、また似たような仕事になってしまった
- 4 後になって、実はきつい仕事(とても忙しい仕事)ということがわかった
- 5 後になって、今度の職場はリストラが多くて不安定そうなのがわかった
- 6 人間関係が悪そうだ
- 7 その他(具体的に:)

→ 次ページの問24へ

Ⅲ. 高齢期の仕事や賃金の変化、定年に向けた会社の対応等についてお尋ねします。

問24 定年年齢または60歳に到達した際、仕事の内容が変わりましたか。(最も近いものに1つだけ○)

- | | |
|---|---|
| 1 | 全く別の業務分野の仕事に変わった
→ 従前の仕事は何でしたか (具体的に:) |
| 2 | 同じ分野の業務ではあるが、責任の重さが変わった |
| 3 | 業務内容の一部が変わった (具体的に:) |
| 4 | 変わっていない |
| 5 | その他 (具体的に:) |

2～5に○をされた方は、問25へ

補問 「1 全く別の業務分野の仕事に変わった」方にお尋ねします。それはどういう事情からですか。(最も近いものに1つだけ○)

- | | |
|---|---|
| 1 | 会社内で別の部署に異動になったから |
| 2 | 部署は同じだが、会社の都合で仕事が変わったから |
| 3 | 定年前に関連会社に出向になった(または、他社に職場をあっせんしてもらった)から |
| 4 | 前の会社を辞めて転職したから |
| 5 | その他 (具体的に:) |

問25へ

問25 定年に到達した直後 (または55歳当時に雇われていた会社などを定年前に退職した直後) の賃金額は、定年前 (退職前) と比べてどのように変化しましたか。(最も近いものに1つだけ○)

- | | |
|---|---|
| 1 | 賃金額は減少した → おおよそ <input type="text"/> <input type="text"/> %減少した (□に数字を記入) |
| 2 | 賃金額は余り変化していない |
| 3 | 賃金額は増加した → おおよそ <input type="text"/> <input type="text"/> %増加した (□に数字を記入) |

次ページの問26へ

付問25-1 賃金がかかることについて、会社からはどのような説明がありましたか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 在職老齢年金や高年齢雇用継続給付が出るので、実質的な収入は変わらない |
| 2 | 仕事の責任の重さがかなり変わるので、前と同じ賃金は支払えない |
| 3 | 役職からはずれたのだから、前と同じ賃金は支払えない |
| 4 | 会社は雇用確保のために再雇用するのだから、賃金低下は理解してほしい |
| 5 | その他 (具体的に:) |
| 6 | 特に説明はなかった |

次ページの付問25-2へ

付問25-2 賃金下がったことについて、あなたはどう思いましたか。(○はいくつでも)

- 1 仕事がほとんど変わっていないのに、賃金下がるのはおかしい
- 2 会社への貢献度が下がったわけではないのに、賃金下がるのはおかしい
- 3 仕事の責任の重さがわずかに変わった程度なのに、下がりすぎだ
- 4 在職老齢年金や高年齢雇用継続給付が出るからといって、賃金を下げるのはおかしい
- 5 仕事によって会社への貢献度は異なるので、賃金額が変わるのは仕方がない
- 6 仕事は全く別の内容に変わったのだから、賃金の低下は仕方がない
- 7 雇用が確保されるのだから、賃金の低下はやむを得ない
- 8 その他（具体的に： _____）

問26へ

問26 定年前に働いていた会社では、高齢期や定年に向けて、将来の仕事等について会社側と相談する機会がありましたか。(1つだけ○)

- 1 あった
- 2 なかった
- 3 なかったで、自分から相談に行った

次ページの問27へ

付問26-1 相談したのはいつごろですか。(1つだけ○)

- 1 退職前の一定時期
- 2 毎年

付問26-3へ

付問26-2 それはいつですか。(なお、相談の機会が複数回あった場合には、該当する項目すべてに○を付けて下さい。)(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 定年到達の5年以上前 | 4 半年前 |
| 2 2～4年前 | 5 1～3ヶ月くらい前 |
| 3 1年前 | 6 定年退職日の直前 |

付問26-3へ

付問26-3 あなたはその相談の結果に満足していますか。(1つだけ○)

- 1 非常に満足している
- 2 一定程度、満足している
- 3 不満である

次ページの付問26-5へ

付問26-4 (「1 非常に満足している」「2 一定程度、満足している」と回答した方に)
それはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 定年後の仕事内容や労働条件について、一定程度、希望が受け入れられたから
- 2 希望は受け入れられなかったが、相談することで会社側がどのように考えているのかがわかり、働きやすくなったから
- 3 希望は受け入れられなかったが、自分の話を聞いてもらえたのはよかったから
- 4 希望は受け入れられなかったが、今後、相談しやすくなったから
- 5 その他（具体的に： _____）

次ページの問27へ

付問26-5 (「3 不満である」と回答した方に)それはなぜですか。(〇はいくつでも)

- 1 希望がほとんど受け入れられなかったから
- 2 定年後どのように職場に貢献していけばいいのか、会社の考えがほとんどわからなかったから
- 3 会社が私の貢献をほとんど認めていない(理解していない)ことがわかったから
- 4 相談がきっかけとなって、会社にいづらくなったから
- 5 相談と言っても形式的で、内容がおざなりだったから
- 6 相談時期が遅すぎたから
- 7 その他(具体的に:)

5 以外に〇をした方は問27へ

付問26-6 (「5 相談が形式的」と回答した方に)本当はどのような相談を期待したのですか。(〇はいくつでも)

- 1 まだ会社の役に立てると思うので、信頼して重要な仕事を任せて欲しかった
- 2 定年後、どう貢献して欲しいのか、会社の意見を聞かせて欲しかった
- 3 仕事をする上で足りない点や身につけるべき専門知識について、アドバイスを欲しかった
- 4 家庭の事情等、もっと個別事情を考慮してくれるものと期待していた
- 5 その他(具体的に:)

問27へ

問27 現在、わが国では、定年を定める場合は60歳以上にするとともに、希望者全員を65歳まで継続雇用する仕組みになっていますが、将来的にどのようなのが望ましいとお考えですか。(〇はいくつでも)

- 1 今のままでよい
- 2 60歳より上の定年年齢が望ましい →望ましい定年年齢 歳
- 3 定年が廃止されるのが望ましい
- 4 定年後の継続雇用の上限年齢の引き上げが望ましい
→望ましい上限年齢 歳
- 5 希望すれば何歳まででも働ける仕組みが望ましい
- 6 その他(具体的に:)
- 7 特に要望はない

すべての方にお尋ねします。

IV. あなた自身が高齢期に向けて取り組まれた諸準備（転職や能力向上関連）についてお尋ねします。

問28 50歳前後になってから、ご自分の職業能力のことを考えたり、転職や職業能力向上のために何かに取り組んだりしたことはありますか。（○はいくつでも）

- 1 自営業を始めるための準備をした
- 2 資格取得について調べたことがある
- 3 資格を取得するために自分で勉強したことがある（自学自習、講座の受講など）
- 4 資格取得を目的とはしないが、自分で勉強したことがある（自学自習、講座の受講など）
- 5 職業能力の向上に取り組んだことはないが、転職の準備はしたことがある
- 6 過去の職務経歴を振り返って、自分の職務能力分析を行ったことがある
- 7 社内外の専門家に今後のキャリアについて相談した
- 8 高齢期の働き方に関する研修・セミナーに参加した
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 特に取り組んだことはない

5と10以外に○をつけた方は次ページの問29へ

付問28-1（「5 転職の準備をしたことがある」と回答した方に）どのような準備をしましたか。（○はいくつでも）

- 1 仕事があったら教えてくれるよう、知り合いに頼んだ
- 2 ハローワークや専門の転職あっせん機関に相談したことがある
- 3 履歴書や自己PR文書を作成したことがある
- 4 実際に求人に応募し、または企業で面接を受けたことがある
- 5 その他（具体的に： _____）

次ページの問29へ

付問28-2（「10 特に取り組んだことがない」と回答した方に）それはなぜですか。

（○はいくつでも）

- 1 定年後は、今の会社に継続雇用か他社へ就職あっせんしてもらうつもりのため
- 2 定年後の働き先は知り合いに頼んであるため
- 3 高齢期の就職（転職）に特別な準備はいらないと思うから
- 4 特別な準備は必要だと思っていたが、日々の業務が忙しくてできなかった
- 5 特別な準備は必要だと思っていたが、何をどうやればよいか、わからなかった
- 6 そもそも職業に就くつもりがなかったため
- 7 その他（具体的に： _____）

次ページの問29へ

すべての方にお尋ねします。

V. これまでの自営業経験についてお尋ねします。

問29 あなたは、これまで自営業をしたことがありますか。(1つだけ○)

- 1 現在、自営業をしている
 2 自営業をしたことはあるが、現在は廃業している
 3 自営業をしたことはあるが、現在は後継者に継承している
 4 自営業をしたことはない。

次ページの問32へ

補問 あなたが自営業者として働き始めたのはいつですか。(1つだけ○、□に数字を記入)

- 1 55歳以前から → 歳の時から → 次ページの問32へ
 2 55歳以降に始めた → 歳の時から

問30 最近、自営業を始められた方にお尋ねします。事業を始めたきっかけは何ですか。

(最も近いものに1つだけ○)

- 1 以前から、定年前後になったら自営業をする計画だった
 2 定年前に再就職先を探したが、見つからなかったため
 3 以前から進めてきた趣味の活動が事業化につながったため
 一何の事業をしていますか。(具体的に：)
 4 自治体や商工会議所(商工会)などが行う自営業・帰農などのキャンペーンで
 情報を得たことがきっかけで
 5 知り合いに勧められた(相談を受けた)ことがきっかけで
 6 家業を継いだ
 7 その他 ()

次ページの問32へ

問31 廃業したことがある方にお尋ねします。

(1)それは何歳のときでしたか。□に数字を記入)

歳

(2)廃業した時の状況は、どのようなものでしたか。(当時の状況に最も近いものに1つだけ○)

- 1 創業当初からうまく収入が入らなかった。事業が成り立たなかった
 2 自己資金を使い切ってしまったので、廃業を決断した
 3 金融機関からの融資が受けられなくなり、廃業を決断した
 4 不景気の影響で廃業した
 5 自分が高齢となり、後継者がいなかったため廃業を決断した
 6 その他(具体的に：)

次ページの問32へ

すべての方にお尋ねします。**VI. 現在の生活と将来のことについてお尋ねします。**

問32 普段、どのような活動をして過ごしていますか。（普段、仕事をしている方は、休みの日の実態についてお答え下さい。）（○はいくつでも）

- 1 趣味の活動を楽しんでいる
- 2 買い物に出かけたり、近所の人たちとお茶を飲んだり、親戚訪問などをしたりして、身近な外出を楽しんでいる
- 3 社会貢献活動（ボランティアや自治会活動、市民活動など）に携わっている
- 4 主に家でのおんびりしている（外出することは少ない）
- 5 病院通いをしている
- 6 家族の看護・介護をしている
- 7 その他（具体的に： _____）

問33 生計状態はどうですか。（1つだけ○）

- 1 余裕がある
- 2 余裕はないが、普通に生活している限り特に問題はない
- 3 収入が少なく、生活は楽ではない
- 4 借金の返済や、親・配偶者等の介護の経費など固定的な支出があるため、生活は楽ではない
- 5 生活保護を受けている
- 6 その他（具体的に： _____）

問34 あなたは何歳ごろまで収入を伴う仕事をしたいですか。（1つだけ○、□に数字を記入）

- 1

--	--

 歳くらいまで働きたい
- 2 年齢に関係なく、働けるうちはいつまでも働きたい
- 3 すでに仕事を辞めている →

--	--

 歳のとき
- 4 仕事についたことがない

問35 将来の不安はありますか。（○はいくつでも）

- 1 特にない
- 2 自分または家族が病気がちなので不安だ
- 3 できるだけ長く働きたいが、いつまで雇ってもらえるか不安だ
- 4 生活費の不安がある
- 5 多額の借金を抱えており、この先、どう返済していくか悩んでいる
- 6 その他（具体的に： _____）

問36 年金の受給状況についてお尋ねします。

(1)年金の裁定請求をし、「年金証書・裁定通知書」を受け取ったことがありますか。(1つだけ○)

1	ある	2	ない
---	----	---	----

(2) あなたは現在、公的年金（国民年金、厚生年金、共済年金）を受給していますか。

受給している場合は、受給し始めた年齢もご記入下さい。(1つだけ○、□に数字を記入)

1 受給している →  歳から

(3) あなたは公的年金の「繰り上げ」あるいは「繰り下げ」を選択していますか。

(本来の公的年金受給開始年齢よりも早く受給することを「繰り上げ」、遅く受給することを「繰り下げ」と呼びます。)(1つだけ○)

1 「繰り上げ」を選択している
2 「繰り下げ」を選択している
3 どちらも選択していない

問36(4)へ

▶補問 繰り上げは「全部繰り上げ」ですか。(1つだけ○)

1 全部繰り上げ **2** 一部繰り上げ **3** わからない

問36(4)へ

(4) 老齢厚生年金の受給資格はありますか。(全額支給停止されている場合は「1 ある」を選んで下さい。)(1つだけ○)

1 ある 2 ない 次ページの F 1 へ

補問 (4)で「1 ある」に○をつけた方にお尋ねします。

現在の在職老齢年金の減額率はどれくらいですか。(1つだけ○)

1	減額されていない	6	5割以上 6割未満
2	2割未満	7	6割以上 7割未満
3	2割以上 3割未満	8	7割以上 8割未満
4	3割以上 4割未満	9	8割以上
5	4割以上 5割未満		

次ページの F 1 へ

すべての方にお尋ねします。

VII. 最後に、あなたご自身とご家族についてお尋ねします。

F 1 あなたの生年月をお答え下さい。(□に数字を記入)

昭和 年 月 生まれ

F 2 性別をお答え下さい。(1つだけ○)

1 男性 2 女性

F 3 最終学歴(中退を除く)をお答え下さい。(1つだけ○)

1 中学卒 2 高校卒 3 短大・高専・専門学校卒 4 大学・大学院卒

F 4 あなたの普段の健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

1 大変良い 2 良い 3 あまり良くない 4 良くない

F 5 婚姻状況についてお答え下さい。(1つだけ○)

1 既婚(配偶者あり) 2 未婚 3 離婚・死別

補問 配偶者の方の健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

1 大変良い 2 良い 3 あまり良くない 4 良くない

F 6 現在、あなたと生計を共にしている同居の家族はいますか。「いる」という方は、あなたを含めないで同居されている家族の人数をお答えください。(1つだけ○、□に数字を記入)

1 いる → 人 (あなたを含めないで同居されている家族の人数) 2 いない → F 7 へ

補問 具体的に挙げて下さい。(あてはまるものすべてに○)

1 配偶者 2 子供(既婚) 3 子供(未婚) 4 子供の配偶者 5 孫 6 親(一方、または双方) 7 1～6以外 (具体的に:)

F 7 介護が必要な家族はいますか。(1つだけ○)

1 いる

2 いない → F 8 へ

補問 介護を主にされている方はどなたですか。(1つだけ○)

1 あなた自身 2 あなたの配偶者 3 その他（具体的に： ）

F 8 へ

F 8 あなたの世帯の収入・生計費についてうかがいます。

(1) あなたの世帯の生計をまかなう収入源をすべてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1 あなたの賃金等収入 | 8 親族の年金収入 |
| 2 あなたの公的年金収入 | 9 自営業などの事業収入 |
| 3 あなたのその他の年金収入
(企業年金を含む) | 10 財産収入(家賃・利子・配当金など) |
| 4 あなたの高年齢者雇用継続給付金 | 11 退職金の取り崩し |
| 5 配偶者の賃金等収入 | 12 貯蓄の取り崩し |
| 6 配偶者の年金収入(公的年金、企業
年金を含む) | 13 雇用保険(失業給付) |
| 7 子供の賃金等収入 | 14 仕送り |
| | 15 生活保護 |
| | 16 その他(具体的に：) |

(2) 主たる収入源はどれですか。上記(1)で選んだ番号のうち1つを記入して下さい。

(□に1～16の番号を記入)

主たる収入源

--	--

番

(3) 最初の定年経験時に、退職金(一時金)は支給されましたか。

支給された場合、金額はどのくらいでしたか。(1つだけ○、□に数字を記入)

1 支給された →

--	--	--	--

 万円くらい

2 支給されなかった

3 定年は経験していない

(4) 6月のあなたの世帯の収入(税込み)はどのくらいでしたか。(□に数字を記入)

(賞与は除きます。相続、贈与、退職一時金など一時的な収入も含めません。

ただし、年金など定期的に受給している公的給付は含めて下さい。)

6月ひと月の世帯収入 約

--	--	--

万

--

千円

(5) あなたが受給している年金について、該当する年金の月額を記入して下さい。
 (2ヶ月以上をまとめてもらっている場合は、月割りにならして下さい。)(□に数字を記入)

- ①厚生年金（特別支給の老齢厚生年金、
 障害厚生年金、遺族厚生年金を含みます。） 約 万 千円（月当たり）
- ②国民年金（老齢基礎年金、障害基礎年金、
 遺族基礎年金、寡婦年金を含みます。） 約 万 千円（月当たり）
- ③共済年金 約 万 千円（月当たり）
- ④企業独自の退職年金（厚生年金基金、確定給付
 年金、確定拠出年金など） 約 万 千円（月当たり）
- ⑤国民年金基金 約 万 千円（月当たり）
- ⑥個人年金（個人型確定拠出年金を含みます。） 約 万 千円（月当たり）
- ⑦その他（労災補償年金など） 約 万 千円（月当たり）

(6) 6月のあなたの世帯の生計費は、どのくらいでしたか。(□に数字を記入)

6月のあなたの世帯の生計費 約 万 千円

F 9 現在、あなたの世帯には貯蓄がありますか。(1つだけ○、□に数字を記入)

1	ある→	約 万円	2	ない
---	-----	---	---	----

F 10 現在、あなたの世帯には借入金がありますか。(1つだけ○)

1	ある	2	ない.....→ F11へ
---	----	---	---------------

補問(1) 現在の借入金はいくらですか。(□に数字を記入)

約 万円くらい

補問(2) 借入金のうち、住宅ローンの返済にあたる部分がありますか。

(1つだけ○、□に数字を記入)

1	ある →	□	万円くらい	2	ない
----------	------	---	-------	----------	----



F 11 現在のあなたのお住まいはどれですか。(1つだけ○)

1 持ち家 2 公営・公団賃貸住宅 3 借家・民間賃貸マンション	4 社宅・寮 5 その他 (具体的に：)
---	---

※ ご自身の就業や生活について、あるいは高齢期の就業や生活に関する政府の政策について特に感じておられることがありましたら、具体的にお書き下さい。

質問は以上です。最後までご協力頂き、ありがとうございました。

ご記入頂きました調査票は、記入漏れがないことをご確認頂き、回収用封筒に入れて調査員にお渡し下さい。